

会 議 録(要 約)

日 時	令和元年11月27日(水) 午後2時00分から	
会 議 名	南関版コンパクトシティ構想策定委員会(第3回)	
出 席 者 職・氏 名	委員・南関町	別紙委員名簿のとおり
場 所	南関町役場 第1会議室	
<p>(内 容) 次第 1.開会 2.委員長挨拶 3.議事 4. 閉会</p> <p>議事(1)町内視察の報告</p> <p style="padding-left: 2em;">令和元年9月30日(月)に行った委員会の町内視察から2ヶ月が経過しているため振り返りと情報共有。</p> <p style="padding-left: 2em;">(2)アンケートの集計結果について</p> <p>(事務局)アンケート結果について説明。</p> <p>(委員)50代の住み心地への満足度が他の年代に比べて低い。また、40代の「町外への転出を考えている」との回答率も高い。この2つには同じような理由が根底にあるのではないか。</p> <p>(委員)もっと若年層の評価が低いのかとアンケート前は思っていたが、そんなことはなく、嬉しい驚きだった。</p> <p>(委員)30代の回答も気になる。住み心地が良いとの意見もあるが、今後のまちづくりに関して特徴ある回答をしている。</p> <p>(委員)地区の人と触れ合える場として地区の公民館を挙げる回答が60代以降の方に多い。介護予防体操を週2回程度行っているが、そこに行く意味をその年代が見出しているのではないか。</p> <p>(委員)住み心地に着目すると、積極的に住みにくいと回答している世代が50代である。また、30代から50代までの年代、20代もだが、住み心地をどちらとも言えないと回答する割合が3割を超えている。</p> <p>(委員)南関町の各年代の関心事は具体的にどういったことを求めているのか、そういったことを導き出して行きたい。</p> <p>(委員)30代の一般的に関心があるだろうと思われる子育て環境については充実しているとの回答率が高い。</p> <p>(委員)他町と比べて、住んでよかったプロジェクトの恩恵を受けている世代には評価が高いのだろう。そのあと転出することが問題になってくる。</p> <p>(事務局)住んでよかったプロジェクトの第3期に向けた準備を進めていきますので、そのプロジェクトでもそのあたりについては検討する必要があると思っています。</p> <p>(委員)坂下地区は名字が様々で、外からの人も多い。ただし、保育園を卒業して小学校に入学するときに転出されるイメージが強い。</p> <p>(委員)子育てが終わって、教育環境を考えるようになったときに、一時的な祝い金などの支援だけでなく、町の教育への姿勢・取り組みを考えていく必要がある。</p> <p>(委員)給食費無料などの方が定着率は高くなるのではないか。</p> <p>(委員長)人が転入してくる素地はあるが、今後その定着を考えることが必要となるだろう。</p>		

(委員) 地区ごとにまとめた意見を委員に提示してもらえればと思う。

(委員長) 次回会議としてはコメントを地区別に、また出来れば年代別にも整理した上で、メール等で事前の共有をお願いしたい。また、各委員の方には地域ごとに特徴・課題を考えて来て頂ければと考える。

(委員) 地区別の特徴が見やすいようにグラフ、コメントの表記を整理してほしい。

(委員) 基本的なことだが、この委員会の成果物がどのように町の施策に反映していくのか。この委員会で話しあった内容が、今後どのように反映されていくのか。

(委員長) コンパクトシティとは、庁舎周辺をどのようにしたらいいのかというところから始まったのだろうが、果たしてそれだけでいいのか、町全体をどのように持続させていくのかといった視点が不可欠で、その意味でこの住民アンケートを取った。各地域の現状を確認している。その後どういった施策に反映させていくのか。うから館、庁舎への接続で町がどう変わっていくべきなのか検討する機会はまた別にあるということだろう。

(委員) 私は比重が逆だと思う。庁舎、うから館がどういった施設にするのかを決め、それによって4つの校区をどう接続し、どう活かしていくのかが課題と思う。

(委員) 委員会の位置づけを整理したい。上位計画にどう食い込んでいくのかをお話してもらいたい。この構想は、町のビジョンを示して他の計画にインパクトを与えていくものなのか。それとも具体的に施策を決定づけるものなのか。

(事務局) ビジョンを示す委員会と考えています。また、強制力はありませんが、具体的な施策という形では、町の総合振興計画の実施計画の中にこの構想に示されたビジョンが反映されるように共通理解を図っていくこととなります。

(委員) ビジョンだけで終わっていいのか。具体的などころまで落とし込む必要があるのではないかな。

(委員) せっかく参加しているので、委員会に参加したなという事実だけで、その施策がどこに反映されているのか見ることができないことは寂しい。

(委員長) どこに位置付けていくのかを明確にする必要はある。

(委員) 具体的な政策としては実施計画の中に反映されて実施されていくとのことだろう。

(委員長) 次回の会議ですが、地域ごとにお話をできればと考える。一小校区から四小校区までの特徴を皆様にお出ししていただければ。事務局は会議前に整理後のアンケートをメール等で送付してください。それでは他に案件が無ければ閉会します。

次回委員会予定

令和2年1月29日(水) 午前9時30分～正午

閉会

※会議録は公開することと「南関版コンパクトシティ構想策定委員会設置要綱」第7条の2で規定してあります。

第3回 南関版コンパクトシティ構想策定委員会次第

令和元年11月27日（水）

午後2時00分～

役場第1会議室

1 開会

2 委員長挨拶

3 議 題

1) 町内視察の結果について

2) 住民アンケート結果について

3) その他

3 次回の日程について

日時： 令和2年1月29日（水）午前9時30分～

4 閉 会

南関版コンパクトシティ構想策定委員

(任期：令和元年5月20日から町長への提言まで)

	氏名	住所（事業所所在地）	備考
1	かとう こうじ 加藤 浩司	大牟田市	
2	さいごう まさひろ 西郷 正浩	熊本市	
3	きたはら ひでき 北原 秀樹	南関町大字関町	
4	くろだ のりゆき 黒田 則行	南関町大字四ツ原	
5	きたはら こういちろう 北原 浩一郎	南関町大字関町	
6	たちやま ひろし 立山 比呂志	南関町大字豊永	(欠席)
7	なかむら まさお 中村 正雄	南関町大字関町	
8	さるわたり みきお 猿渡 幹夫	南関町大字久重	
9	やました みき 山下 美紀	南関町大字豊永	
10	にしだ ゆみ 西田 由実	南関町大字上坂下	
事務局	おおき よしたか 大木 義隆	南関町副町長	
事務局	さかた ひろゆき 坂田 浩之	まちづくり課課長	
事務局	おおもり としかず 大森 敏和	まちづくり課企画振興係長	